

平成 26 年度近隣景観形成協定認定地区概要

野洲市比江自治会（平成 27 年 1 月 9 日認定、240 世帯）

1. 協定の目的・内容

（目的）

緑豊かな集落、心和むまちを創出するまちづくりを推進する。

次世代に継承できる住んでいてよかったと思えるまちづくりに取り組む。

（内容）

建築物等の敷地内の緑化および樹木の維持管理に努める。

建築物の屋根を勾配屋根にし、壁の色を落ち着いた色にするよう努める。

2. 活動内容

区内の美化・緑化活動に取り組み、四季折々に行われる行事を通して住民同士の交流をはかるとともに「比江の風景」づくりに取り組んでいる。

あやめ池の清掃、区内の清掃、緑化活動

長澤神社春大祭の子ども神輿、ふれあい広場で夕涼み会、長澤神社左義長祭 等

3. 地区の沿革

野洲市の西部に位置し、野洲川の流れによる豊かな平野が広がっている。

古くより形成された集落には、落ち着いたたたずまいの建物とともに歴史ある神社・仏閣が数多く残され、長澤神社の鎮守の森を中心とした景観は住民の手により大切に保全されている。

また、県道守山中主線の並木道が集落を通り、これらが相まって比江の景観が構成されている。



4. その他

少子高齢化が課題となっている。子どもたちが地域に愛着をもち、住み続けてもらえるよう取り組みをしている。

○ 長澤神社周辺



神社境内のあやめ池



県道守山中主線(くすの木通り)



初夏の様子

○ 比江ふれあい広場



○ 比江の集落と田園景観



遠くに比叡の山並みが広がる

○ 年間行事



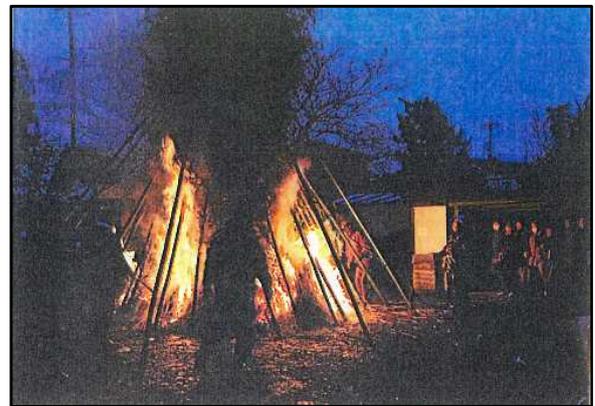
長澤神社 春大祭の子ども神輿



夕涼み会



比江ふれあい広場での大運動会



長澤神社の左義長祭



地域の清掃活動



くすの木通りの清掃活動